

次号予告

特集 情報通信と放送のデジタル融合とその課題

インフラ・レベルから見た通信と放送の融合

- 上下分離による競争環境の整備について— ……鬼木 甫 (大阪学院大学)
通信・放送・新聞・出版産業の階層構造分析 ……加納貞彦 (早稲田大学)
インターネットにおける外部性の効果 ……土門晃二 (早稲田大学)
情報通信と放送の融合とその政策課題 ……中村 清 (早稲田大学)
通信・放送融合法からインターネット法へ ……林紘一郎 (慶應義塾大学)
分離は融合のはじまり ……三友仁志 (早稲田大学)

編集後記

●今月は JABEE 特集です。特集の冒頭でも述べましたが、本特集は日本経営工学会のご好意により成り立ったことを改めて述べさせていただきます。私自身は、いつも日本の学会が小規模乱立になっていることを苦々しく思っておりましたが、この同時掲載とか、学会大会の共催とか、いろいろな協力活動を通じて FMES に加盟する学会が大同団結できるとよいなと考えています。

● JABEE 特集に話を戻しますが、審査する側、される側の両方の原稿が集められ、審査の生々しい実態も披露されていて、JABEE 審査を受けようとしている大学の方々には非常に参考になるのではと思います。私自身は、教員になってから既に7年が経過しました

が、どうしてこんなに忙しいのだろうと思う毎日で、さらに負荷が加わった場合に耐えうるだろうか若干、心配なところです。このようにしたらとかあのようにしたらとか、色々迷うことも多く、教育にはこれで充分だという限界がないことを痛感しています。

●(文系、理系と分けること自身が無意味となりつつある大学も増えているとは思いますが、)日本の理系学生は実験・実習や卒業研究で非常に忙しいにも関わらず、文系大学生の多く(?)は必ずしも勉強意欲を持たずに卒業資格だけを目的としているのでは、と文系大学生には文句を言われそうなことを思っています。これが私だけの感想でないとしたら、文系大学生および教員にも文系教育について考えてもらう必要があるのではないのでしょうか? (上田 徹)

オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長 上田 徹(成蹊大学) 副委員長 高橋敬隆(早稲田大学)

委員 池上敦子(成蹊大学)、大澤義明(筑波大学)、大屋隆生(財電力中央研究所)、小沢利久(駒澤大学)、杉野隆(国士館大学)、高橋一喜(東京ガス㈱)、中川慶一郎(㈱NTT データ)、中川義之(㈱住友金属システムソリューションズ)、生田目崇(専修大学)、難波和明(東京理科大学)、原 裕淳(東芝ITソリューション㈱)、平山克己(北九州市立大学)、松村良平(東京工業大学)、三浦英俊(明海大学)、矢田 健(日本電信電話㈱)

本誌に掲載された記事についての著作権は、社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

オペレーションズ・リサーチ

平成 14 年 10 月号 第 47 卷 第 10 号 通巻 502 号

代表者 小笠原 暁

発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
東京都文京区弥生 2-4-16 学会センタービル
電話 03-3815-3351(代) FAX 03-3815-3352 〒113-0032
<http://www.orsj.or.jp/>

編集人 上田 徹

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-4-2 〒151-0051

●本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価 970円 (本体 924円) 年間予約購読料 11,040円 (税込)

●本誌への広告お申し込みは明報社 (3546-1337) へ